

ポリビニルアルコールの 基本構造・物性および各種トラブル対策

1名分料金
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260654>

- ◆日時:2026年06月17日(水) 12:30~16:30
- ◆【アーカイブ配信受講:6/18(木)~6/25(木)】を希望される方は、
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260654A> こちらからお申し込み下さい。
- ◆【WEB限定セミナー】在宅、会社にいながらセミナーを受けられます
- ◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:三菱ケミカル(株)ゴーセノール研究開発室 金森 祐哉 氏

【講演の趣旨】

ポリビニルアルコールは水溶性高分子の代表格であり、接着性や分散性に優れるだけでなく、近年は生分解樹脂としても注目されています。ポリビニルアルコールは、その多様な特徴を活かし様々な業界や用途で利用検討がなされていますが、最適な材料設計の検討がなされていない事例を目にすることがあります。そこで本講座では、ポリビニルアルコールの基礎と高機能化に関する解説、さらに多岐にわたるポリビニルアルコールの用途やトラブル事例の紹介を通して、ポリビニルアルコールを利用した材料設計についての知識を養うことを目的としております。受講いただいた皆様の問題解決や製品開発の一助となれば幸いです。

【プログラム】

1. ポリビニルアルコールの基礎
 - 1-1 ポリビニルアルコールとは
 - 1-2 ポリビニルアルコールの製造工程

2. ポリビニルアルコールの構造と物性
 - 2-1 構造と基本物性
 - 2-2 微細構造が与える影響
 - 2-3 溶液、固体、皮膜の物性

3. ポリビニルアルコールの用途
 - 3-1 ポリビニルアルコールの特徴を活かした用途紹介

4. ポリビニルアルコールの高機能化
 - 4-1 特殊変性による機能化
 - 4-2 架橋による耐水化

5. ポリビニルアルコールに関する各種トラブル要因、その対策
 - 5-1 ポリビニルアルコール溶解時のトラブル例
 - 5-2 乳化剤・分散剤への用途展開時のトラブル例
 - 5-3 バインダー・接着剤への用途展開時のトラブル例
 - 5-4 コーティング剤への用途展開時のトラブル例

- 5-4 コーティング剤への用途展開時のトラブル例
- 5-5 溶融成形への用途展開時のトラブル事例
- 5-6 使用上および保管上の注意点
- 5-7 化学物質登録状況、衛生性対応は?
- 5-8 ポリビニルアルコールの生分解性とは?
- 5-9 ポリビニルアルコールを上手く溶解するには?
- 5-10 水溶液の発泡を抑えたい
- 5-11 水溶液保管中の増粘やゲル化を抑えたい
- 5-12 ポリマーブレンドして使用したい
- 5-13 アルコールで希釈したい
- 5-14 曇点の発生とその抑制方法とは?
- 5-15 ガスバリア性の因子とバリア性向上について
- 5-16 基材への濡れ性、密着性が悪い時の対応は?
- 5-17 耐水性不足の際の対策、耐油・耐水性の評価方法は?
- 5-18 耐水性と防曇性を両立させる方法は?
- 5-19 塗膜のひび割れ、外観荒れの発生メカニズムとその対策は?

6. 最近の開発事例

申込書

※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<□LIVE/□アーカイブ>

会社・大学

住 所

電話番号

FAX

お名前

所属・役職

E-Mail

①

②

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

□Eメール □ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



R & D
SUPPORT CENTER

株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>